

中小企業サポートかながわ

サポ
かな

7

第303号 2026年7月3日発行



がん治療薬を
世界へ!

株式会社FerropptoCure

世界に挑む、創薬ベンチャー

Before After

世界を変える

がん治療薬を世界へ！

かながわビジネスオーディション神奈川県 知事賞受賞！世界に挑む、創薬ベンチャー

株式会社FerroptoCure

Before

「がんで苦しまない世界」を目指して

株式会社FerroptoCure（フェロトキュア）は、2022年に外科医である大槻 雄士 氏が設立し、フェロトキシスを活用したがん治療薬の開発を主たる事業としている。「フェロトキシス」とは、細胞死の一種であり、このフェロトキシスにより古い細胞は自然と消滅していくが、がん細胞は特異の抗酸化システムにより生き残ってしまう。そこで独自のアプローチにより抗酸化システムを破壊し、がん細胞のフェロトキシスを引き起こす仕組みだ。

代表取締役の大槻氏は、医師としてがんに向き合っていたが、一定の割合で再発してしまう患者を診療する中で、「新しい治療法を生み出すための研究をしたい」と慶應義塾大学大学院の門を叩いた。研究室にて治療薬の開発を行い、臨床試験等を進めるにあたり、必要な開発費用を自分たちで調達していこうと研究室で出会った教授らとともに起業に踏み切った。

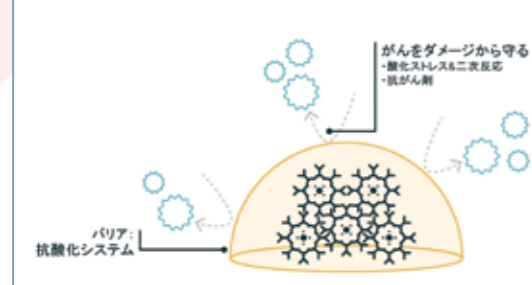
治療薬の開発にあたりこだわったのが、患者にとって使いやすい、経済的にも大きな負担にならない薬ということ。研修医時代に、医師や看護師、薬剤師がいない地域や、治療を行うための設備がない地域など、医療資源の限られた環境での研修を経験したことで、医療格差を生まない、誰もが使いやすい経口薬を開発しようとした。

しかし、会社にとって、実際に薬を患者に届けるまでには、多くの臨床試験など、完成までの費用負担が大きい。また、専門性の高い領域のため、認知度が低いと人材確保も難しくなる。資金調達と人材確保に向け、認知度向上が大きな課題となっていた。

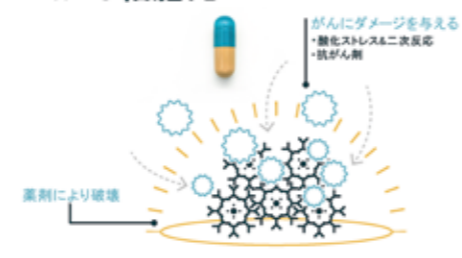


今回お話を伺った代表取締役の大槻 雄士 氏

抗酸化システムが がん細胞を保護



経口抗がん剤で 抗酸化システムを破壊 →がん細胞死



かながわビジネスオーディションに挑戦

会社の認知度向上に向けて多数のイベント等に参加する中、応募した1つが「かながわビジネスオーディション」だ。神奈川県内での認知度向上と資金調達に向けての人脈づくりを目標に申し込んだ。プレゼンテーションにあたり、KIPの事業実現サポーターからは、「どのようにすれば分かってもらえるか」、話し方や見せ方についてアドバイスももらった。専門的な内容をかみ砕いて分かりやすく伝えられるよう励んだ結果、最終審査会に進み、神奈川県知事賞（最優秀賞）を受賞することができた。

神奈川県知事賞の受賞によって、神奈川県での知名度向上につながり、出資の申し出もあった。また、受賞後の誇らしげな社員を見て、組織としての大切な成長の機会となったと考えている。



かながわビジネスオーディション2026の様子

▶▶ かながわビジネスオーディションとは？詳細は4-5ページ

世界へ届けるために

現在、少人数に投与して安全性を調べる初期段階の「第Ⅰ相臨床試験」まで進んでいる治験は、今後治療薬を世界へ届けるため、規模を大きく拡大していく。臨床試験を行う患者数はもちろん、治験国として評価の高いオーストラリアからアメリカ、ヨーロッパへと人種や地域も広げていく予定だ。国境を越え、グローバル市場での情報発信にも意気込んでいる。——「神奈川発の技術が世界で通用し、世界中の役に立つところを見せていきたい」。医療格差のない未来、「がんで苦しまない世界」を目指すFerroptoCureに注目だ。



世界へ挑む研究が展開される研究拠点「ナノ医療イノベーションセンター」
(iCONM in Collaboration with BioLabs入居)

会社概要

株式会社FerroptoCure

代表取締役 大槻 雄士 主要事業：フェロトキシスを標的とした創薬開発
所在地：川崎市川崎区殿町3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター 3階
<https://ferroptocure.com/>

KANAGAWA BUSINESS AUDITION

かながわビジネス オーディション 2027

未来を創る
夢をカタチに

ビジネスプラン募集開始!

募集期間 8月1日(土)~31日(月)

第31回目を迎える「かながわビジネスオーディション」では、起業家や新たな事業分野への進出に挑戦する中小企業などから、神奈川県発のニュービジネスとしてふさわしいビジネスプランを募集します。経済の活性化や社会課題解決に向けたビジネスプランに取り組んでいる(または計画している)皆さまからのご応募をお待ちしています!

スケジュール(予定)

8月1日(土)~31日(月) ビジネスプラン募集
 9月下旬 1次審査結果通知
 11月上旬 2次審査(プレゼン)
 12月上旬 2次審査結果通知
 2月4日(木) ビジネスプランの発表(最終審査)と表彰

応募のメリット

以下のようなニーズにお応えできます!

- ・ビジネスプランについて専門家のアドバイスがほしい
- ・ビジネスプランの実現性を高めたい
- ・ビジネスプランを発表する場がほしい
(最終審査会での発表の様子は動画でLive配信されます)
- ・発表を通じて協業や連携するパートナーを発掘したい
- ・自身の商品・サービスをPRしたい
(最終審査会ファイナリストは、テクニカルショウヨコハマ2027に出展できます)

こんな方におすすめ



詳細は公式ホームページをご確認ください



100万円
神奈川県知事賞(最優秀賞)

その他、団体賞が授与されます



30万円
優秀賞



10万円
特別賞

ビジネスプランの応募に向けて、 事前相談受け付け中

事業実現サポーターの紹介

起業家の皆さまの想いを
実現するために
「納得感」を大切にします!



熊谷サポーター

「強み」を引き出しながら
ご支援してまいります!



与那覇サポーター

想いと情熱を胸に、
創業という冒険を
一緒に楽しみましょう!



森サポーター

ビジネスプラン(事業計画書)の作成にあたって
「誰に」、「何を」、「どう売るか」を分かりやすく、具体的に書くことが大切です。
オーディションの応募を希望する方は、まずはビジネスプランを作成していただき、
専門家(事業実現サポーター)のアドバイスを受けてビジネスプランのブラッシュアップを図りましょう!

相談方法

メール(b-audition@kipc.or.jp)にて以下の情報等をご連絡ください。

- ①企業名
- ②役職・氏名
- ③電話番号
- ④メールアドレス
- ⑤ビジネスプラン(事業計画書)

※ビジネスプラン(事業計画書)は公式ホームページよりダウンロードしてください。

※メールが届きましたら、担当者からご連絡します。

事前相談の実績

かながわビジネス
オーディション
2026

41件

事前相談を活用した結果、ファイナリストとなった応募者もいます。
実績豊富なサポーターのアドバイスをぜひご活用ください!

かながわビジネスオーディション事務局(創業新事業課内)
TEL 045 (633) 5203 E-mail: b-audition@kipc.or.jp

オール神奈川オンライン商談会2026

受注企業 募集のお知らせ

オール神奈川オンライン商談会は、オンライン会議システムを活用した非対面型の商談会で、神奈川県全域を対象に、取引先の新規開拓や新たなビジネスチャンスの創出を目的として実施します。

募集期間 7月6日(月)~31日(金)

商談実施期間 9月24日(木)~10月7日(水)

募集企業

受注企業：300社(定員に達し次第締め切り)
原則、神奈川県内に事業所を有する企業(主に製造業)
※県外の企業も参加可能。

参加条件

オンライン会議による商談が対応可能な企業
※商談に関するご案内については原則メールのご案内になりますので、ご了承ください。
<パソコンの利用環境>
発注企業が指定するオンライン会議システムへの対応が必要となります。
機器：Webカメラ、マイク、ヘッドホンなど

参加費用

無料
※ただし、県外受注企業として参加の場合：参加費5,000円(税込)
(マッチングが確定した企業のみ)

マッチング方式

事前マッチング方式。受発注企業双方で商談希望が一致、または発注企業が指名する受注企業が対象。

商談方法

事前マッチングされた商談リストをもとに発注企業が受注企業に連絡をし、発注企業側がオンライン会議(Web会議)の方法を指定します。また、双方企業にて日程調整の上、商談実施期間内に商談を行います。

申込方法

KIP「受・発注商談会申込み」Webサイトよりお申込みください。
URL: <https://kipc.jp/meeting-login>
(※実際にお申込みいただけるのは7月6日(月)からとなります)



確認事項

申込入力完了後に「申込」ボタンをクリックしてください。
「オール神奈川オンライン商談会2026 受注企業参加申込みを受理しました。」という件名のメールが受信できましたら、申込完了です。
※メールが届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

オール神奈川オンライン商談会2026事務局
TEL 045 (633) 5067 E-mail: torihiki@kipc.or.jp

7月6日(月)より
募集開始!

TECHNICAL SHOW YOKOHAMA

首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市

テクニカルショー ヨコハマ2027

第48回 工業技術見本市

ものづくりの力で、未来をかたちへ。

首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合技術見本市である「テクニカルショーヨコハマ2027」を来年2月にパシフィコ横浜で開催します。出展ゾーンを「環境・エネルギー」/「ニュービジネス」、「DX・AI・IoT」、「加工技術」、「機器・装置・製品・ロボット」、「研究開発・ビジネス支援」の5つで構成し、ビジネスチャンスの創出を支援します。

多くの企業と
コミュニケーションを
とることができた。
自社の宣伝ができた。

他の展示会よりも
名刺交換が多くできた。
また、今後の受注につながる
案件も獲得できた。

新たな協力会社の開拓、
新規顧客候補と
接点をもつことができた。

来場者と直接対話できたことで、
製品の特長や活用方法を
理解してもらい、
有意義な商談につながられた。



出展者の多くが
出展効果を実感しています!!
(出展者アンケートより)

新たな取引拡大、新規取引の獲得のため、
ぜひともご出展ください!

出展の詳細やお申込みは、7月上旬オープン予定の
公式サイト <https://www.tech-yokohama.jp/>
をご覧ください。

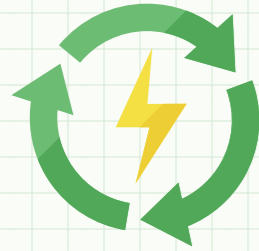
会期：2027年2月3日(水)～5日(金)
会場：パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C

詳細は



昨年の様子

テクニカルショーヨコハマ事務局 TEL 045 (633) 5170 E-mail: info@tech-yokohama.jp



技術と再生可能エネルギー活用で進める！ 製造業の脱炭素化

技術と再生可能エネルギー（以下、再エネ）の活用により、着実にCO₂排出量削減を進める県内企業があります。今回は、株式会社大矢製作所の代表取締役社長 大矢 賢司 氏にお話を伺いました。

株式会社大矢製作所 設立：1961年 所在地：川崎市中原区上平間363 主要事業：金属加工

💡 脱炭素化への取組

大矢製作所が脱炭素化へ取り組んだきっかけは、東日本大震災後の原子力発電所事故でした。エネルギー源のあり方が社会的課題として意識される中、同社は再エネ電力への契約の切り替えを行いました。2019年からは再エネ電力100%を実現し、「かながわ再エネ電力利用認定事業者」の第1号として認定されました。この取組により、電力の脱炭素化を実現できただけでなく、電気料金が低減する効果もありました。この取組は、大規模な設備投資をしなくても、契約の見直しのみで脱炭素化を実現できたことが特徴です。



かながわ再エネ電力利用認定事業者認定書▶

🌱 強みの技術による低CO₂プロセスと経営効果

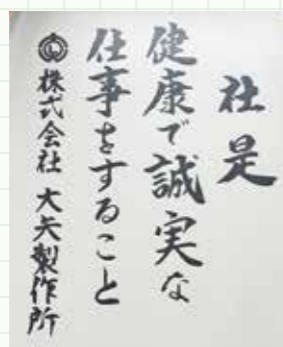


◀摩擦圧接加工

同社の技術である摩擦圧接加工は、金属同士の擦り合わせで発生する摩擦熱で接合する方法です。この技術により加工時間を約10分の1に短縮でき、原材料使用量も減らせるため、製造プロセスのCO₂排出量は切削加工と比較して約67%削減できます。この技術は「低CO₂川崎ブランド」に認定されており、同社の競争力の源となっています。顧客からの環境対応調査にも根拠を示して対応でき、従業員も企業の方向性を共有する要素として認識しています。

☀️ 今後の展開と持続的な取組の重要性

今後は太陽光発電や蓄電池の導入を検討し、ピーク電力削減や購入電力量の削減を狙うとともに、災害時の地域貢献にも生かしていく予定です。同社は「中小企業はできることが限られるからこそ、業績を見ながら無理のない範囲で取り組むことが重要」と考えており、大規模投資を伴わなくても、技術の活用や契約の見直しなど身近な取組から脱炭素化を進められることを示しています。



社是



笑顔で語る代表取締役社長 大矢 賢司 氏

Point: 自社の強みを生かしながら脱炭素化へ一歩ずつ進めることが持続的な取組につながる!

カーボンニュートラルワンストップ相談窓口 TEL 045 (633) 5002 E-mail: carbon@kipc.or.jp

融資

県内小規模企業者の皆さまへ

小口資金の調達におすすめの融資メニューです！



県金融課 TEL 045 (210) 5695

①小口零細企業保証資金 ②小口零細企業保証資金(ミニ)

■ ご利用いただける方

従業員数20人(卸売業・小売業・サービス業の場合は5人)以下の小規模企業者

■ 資金用途

運転・設備

■ 融資限度額

①2,000万円 ②500万円

※全国の信用保証協会の保証付き融資残高との合計

■ 融資期間

①10年以内 ②5年以内 ※いずれも据え置き6カ月以内

■ 融資利率(固定)

①1年以内:年1.6%以内、1年超5年以内:年2.0%以内、5年超10年以内:年2.4%以内

②年2.2%以内または金融機関所定の変動金利

■ 信用保証料率

①0.50%~1.76% ②0.40%~1.32%

※「企業経営の未病改善」に取り組む場合、さらに割引されます

■ 申し込み・相談

県制度融資取扱金融機関

詳しくは県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/>



補助金

生産性向上に資する設備導入に対して支援します！

中小企業生産性向上促進事業費補助金



生産性向上補助金事務局 TEL 045 (315) 3755

県内中小企業者等が行う生産性向上や人手不足の解消に資する設備の導入等に係る費用を補助しますので、ぜひご活用ください。

■ 対象事業

生産性向上や業務プロセスの改善等につながる取組

■ 補助上限(下限)額

一般枠 500万円(25万円)

グループ化支援枠 4000万円(500万円)

創業者成長支援枠 300万円(25万円)

■ 補助率

一般枠・グループ化支援枠 1/2、2/3(小規模事業者)

創業者成長支援枠 2/3

■ 募集期間

8月31日(月)まで

※一般枠・グループ化支援枠は募集を3回に分けて実施、創業者成長支援枠は随時募集

■ URL

<https://r8seisansei.pref.kanagawa.jp/>



奨励金

多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金

職場環境の整備に取り組む企業に最大120万円の奨励金を交付します

神奈川県 多様な人材 検索

神奈川県多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金事務局 TEL 050 (5838) 4786

仕事と育児および介護の両立や外国人労働者の定着等に取り組む県内中小企業者等を支援します。ぜひこの奨励金をご活用ください。

■ **対象事業者** 県内で事業を営む中小企業者等

■ **募集締切** 10月30日(金)まで

※受付は先着順です。予算額に達した時点で、申請受付を終了します。

※詳しくは専用サイトをご覧ください。

コース名	交付額
仕事と育児の両立コース	20万円
男性の育児休業取得促進コース	20万円
仕事と不妊治療等の両立コース	20万円
仕事と介護の両立コース	20万円
外国人労働者の職場環境整備コース	20万円または40万円



イベント

2027年3月から神奈川県横浜市で「GREEN×EXPO 2027」が開催されます

～幸せを創る明日の風景～

GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)が神奈川県横浜市の旧上瀬谷通信施設で開催されます。GREEN×EXPO 2027は、地球環境をよくするための最先端の技術や世界中の花・緑・食が集まる国際的なイベントで、さまざまな産業がグリーン社会の実現に向けて、技術やアクションを持ち寄って参加いただくEXPOです。

開催まで1年を切り、前売りチケットの販売が始まりました。会期中いつでも1回入場可能な1日券や通期パスなどが販売中です。

また、神奈川県出展エリアにおいては、「Vibrant INOCHI」一人ひとりの「いのちが輝く」をメインテーマに出展し、展示や催事を実施する予定です。

さらに、主催事場では「Vibrant INOCHI」を来場者に分かりやすく発信するオリジナルミュージカル等のステージ出展も行います。

みんなで盛り上げ、みんなで創り、みんなが参加できる万博をオール神奈川で創り上げていきましょう。

県 GREEN×EXPO推進本部室 TEL 045 (285) 0637



公式ウェブサイト



チケット情報



雇用支援

企業向け障がい者の職場定着に関する相談窓口！

障がい者の職場定着に向けて、お悩みを相談してみませんか！

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

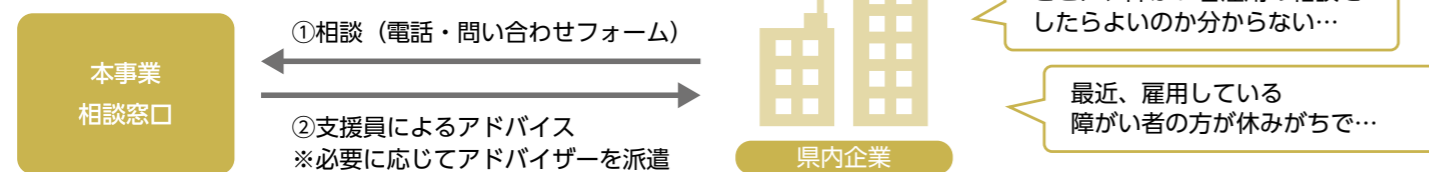
県では、障がい者の職場定着を促進させるため、県内企業を対象に、相談窓口を開設しています。

まずは、お電話または問い合わせフォーム(電子申請)で、お悩みを相談してみませんか。

支援員が、障がい者の職場定着に向けて、支援します。

また、必要に応じて、支援員によるアドバイザーの派遣等も行います。

〈相談の流れ〉



■ **開所時間** 10時～17時(祝日・休日・年末年始を除く月曜日から金曜日まで)

■ **相談窓口の電話番号** 044 (201) 8733 (直通)

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/cnt/f6949/p0731001.html>

イベント

夏休みは親子で伝統工芸に触れてみませんか？

寄木ストラップ作りと所蔵品公開

県 中小企業支援課 小田原駐在事務所 TEL 0465 (35) 3557

県が実施するサイエンスかながわ事業の一環として、寄木ストラップの製作体験を開催します。さらに、鎌倉彫・箱根寄木細工・小田原漆器といった国指定の伝統的工芸品のほか、当所に所蔵されているさまざまな神奈川の伝統工芸品を専門員の詳しい解説付きでご覧いただけます。

伝統工芸品を身近に感じられる機会。お子さまの夏休みの思い出づくりにもオススメです！

■ **日時** 7月30日(木) 9時～16時

■ **場所** 中小企業支援課小田原駐在事務所(工芸技術所)
(小田原市久野621)

※参加費無料・予約不要



前回の様子



ストラップ



補助金



ロボット導入支援補助金の申請受け付け中です！

職場や家庭で役立つロボットが多数対象

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5652

さまざまな生活支援ロボット(介護・医療現場やオフィス、商業施設など)の導入経費を補助します。ぜひご活用ください！

- **募集期間** 2027年2月12日(金)まで(予算の上限に達した場合には、期限前でも受け付けを終了することがあります)
- **申請対象** ①県内に事務所または事業所を有する法人・個人事業者等 ②県内の事務所または事業所等 ③県内に在住している個人 ④上記①・②・③に貸与するリース業者・レンタル業者
- **補助率** ・中小規模の法人、個人、個人事業者かつ令和8年度以降の初年度申請の場合：1/2
・上記以外：1/3
(補助上限額は、1申請者あたり100万円)

※ロボットは「さがみロボット産業特区」の取組で商品化されたロボットに限ります。
ロボットの詳細は、県のホームページをご覧ください。



生産性向上



ロボット実装促進センターのご案内

ロボットので生産性向上を支援します！

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5652

あなたの施設が抱える課題——人手不足への対応、業務効率の向上などの課題を解決する鍵がロボットにあるかもしれません。

ロボット実装促進センターでは、県内の工場、商業施設、医療施設、文化・教育施設、オフィスなど、多様な現場(※)のお困りごとを生活支援ロボットの導入で解決するサポートを行っています。

「まずは試してみたい」という方には、「お試し利用サポート」をご提供しています。ロボットを無償で1～2週間レンタルし、実際の現場で操作性や効果を確認することができます。

デジタル化のご相談や、ロボット導入に向けた国や県の補助金活用についても事前相談を承っています。まずはお気軽にお問い合わせください。

※介護事業所は対象外となります。

■ **相談窓口の電話番号** 050 (8892) 3575



表彰



科学技術分野の文部科学大臣表彰を目指しませんか？

各賞の推薦を受け付けています！

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5636

文部科学省は科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、科学技術水準の向上に寄与することを目的として、科学技術分野の文部科学大臣表彰を行っています。

■ **表彰の対象**

科学技術賞、若手科学者賞、研究支援賞、創意工夫功労者賞

※各賞の詳細は文部科学省のホームページ「令和9年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補者の募集について」をご覧ください。
応募には推薦機関からの推薦が必要です。詳しくは県産業振興課(技術開発グループ)までお問い合わせください。

競技大会



神奈川県障害者技能競技大会 選手募集

障害のある方々が培った技能を競う大会

(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部 高年齢・障害者業務課 TEL 045 (360) 6010
県 産業人材課 TEL 045 (210) 5720

- **開催日** ①10月24日(土)・②10月31日(土)
 - **会場** ①関東職業能力開発促進センター
②神奈川障害者職業能力開発校
 - **競技種目** ビルクリーニング、機械CAD、縫製など16種目
 - **申込期間** 7月1日(水)～9月4日(金)
- ※詳しくは機構神奈川支部のホームページをご覧ください。
<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/kanagawa/>



競技(電子機器組立)の様子

セミナー



スキルアップセミナー(在職者訓練)

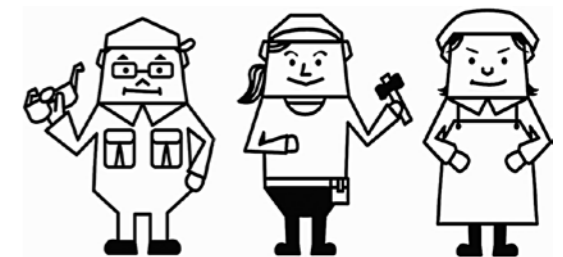
新たなスキルを習得して、時代の変化に対応しましょう！

スキルアップ 神奈川

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5715

県立産業技術短期大学校、総合職業技術校および神奈川障害者職業能力開発校では、主に中小企業等に在職中の方を対象に、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。

今の仕事をより充実させるため、また、新しい分野の仕事に取り組むため、スキルアップセミナーをぜひご活用ください。



リサイクル



かながわりサイクル認定製品募集のご案内

製造事業者の皆さまへ

県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4149

県では、廃棄物のリサイクルの促進等を図るため、一定の要件を満たしたものを、「かながわりサイクル製品」として認定しています。今年度も募集を行いますので、製造事業者等の皆さまからのご応募をお待ちしています。

- **受付期間** 7月1日(水)～31日(金)
- ※申請方法等、詳しくは県ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/p3k/cnt/f7323/>





神奈川がんばる企業2025エース

今回は

株式会社NENGO 建築・不動産業

会社概要
 創業：1983年
 代表者：代表取締役社長 的場 敏行
 本社所在地：川崎市高津区溝口2-15-1 2F
<https://nengo.jp/>

エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
 ここで存分に自慢してください！

世界一の色・本物の質感・ヒューマンメイド。我々が最も優れた塗料だと自負する塗料ブランドPORTER'S PAINTSのショールームを、「ミュージアム」をコンセプトに川崎市高津区でリニューアルしました。時間や季節の移ろいによって表情を変え、ふとした世界の美しさに気付かせてくれる。そんなPORTER'S PAINTSの魅力を活かして、訪れる人の感性を開くような場に。従来のショールームの枠を超え、新たな体験価値と来訪機会の創出につなげています。



あえて色彩よりも陰影や明暗を強調した「LOBBY」

取り組んだきっかけは何でしょうか？
 背景に、何か問題意識があったのですか

より多くの方にPORTER'S PAINTSの魅力を知っていただきたいという思いがありました。その魅力はカタログやサンプルだけでは伝えきれず、実際の空間で体感していただく必要があると考え、新ショールームの構想が始まりました。単に商品を見せる場ではなく、塗装が生み出す美しさや豊かさを伝える「空間づくり」を推進しました。



赤み・黄みが夕日を彷彿とさせる「GUESTROOM 01」

取り組みされる中で、最もご苦労された点は？

一般的なショールーム以上の価値提供に挑戦した点です。色を選ぶだけでなく、暮らし方や生き方に思いをはせる体験を目指しました。商品を並べるだけでなく、空間にあえて余白を持たせ、展示やイベントも開催できる空間としました。

認定された感想、反響を教えてください

受賞を知ったお客さまからお声がけいただいたり、複数のメディアに取り上げていただくきっかけとなり、大変光栄です。NENGOの取組が地域とつながり、住みたい・遊びたい・働きたい街づくりへの一助となっていれば幸いです。

社長が刺激を受けた本

おまけ情報
 『ビジョナリー・カンパニー』
 ジム・コリンズ(著)



年始の溝口神社ご参拝



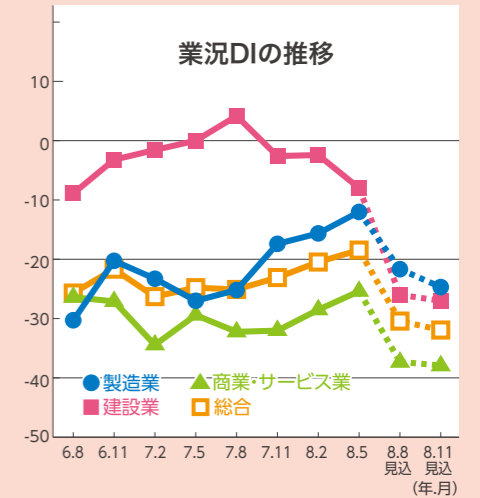
調査結果

令和8年4-6月期 中小企業景気動向調査 業況DIは2.0ポイントの上昇

今回の総合の業況DIは、前期比2.0ポイント上昇の▲18.5となりました。前期調査の3カ月後見込(▲21.5)より3.0ポイントの上昇となりました。

業種別の業況DIでは、製造業は前期比3.6ポイント上昇の▲12.1、商業・サービス業は同3.1ポイント上昇の▲25.4となる一方、建設業は同5.6ポイント低下の▲8.1となりました。

今後の総合の業況DIでは、3カ月後が現在比11.9ポイント低下の▲30.4、半年後は同13.4ポイント低下の▲31.9ポイントを見込んでいます。コメントでは、「中東情勢により先行きが不透明、半導体分野での受注が増加している」といった声が寄せられました。



原油および石油製品の価格高騰・供給不足の影響についての特別調査

原油および石油製品の価格高騰・供給不足による経営への影響について調査したところ、(図1)のとおり「現時点で影響が出ている」が53.5%、「今後影響が出る可能性がある」が37.0%となり、9割以上が、影響を受けている、または受ける可能性があるという回答結果となりました。

具体的な影響については(図2)のとおり、「原材料価格の上昇」が78.7%で最も多く、次いで「原材料・製品の調達難」が59.6%、「取引先からの値上げ要請」が49.4%、「物流費・輸送費の上昇」が47.2%、「電力コストの上昇」が27.8%、「消費者・顧客の需要減退による売上減」が17.6%、「その他」が9.0%となりました。

図1 原油および石油製品の価格高騰・供給不足による経営への影響

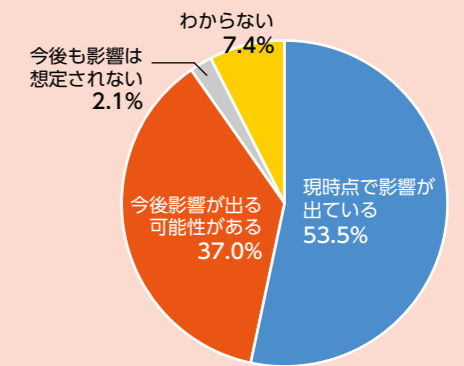
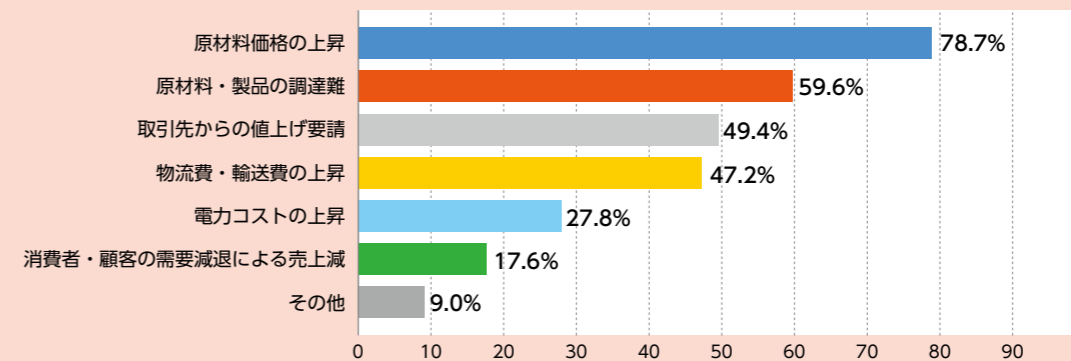


図2 具体的な影響について ※複数回答



調査概要

・調査期間(時期)：令和8年4-6月期(同年5月)
 ・回答数(率)：910社(45.5%)
 ・調査対象：県内中小企業2,000社(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)
 ・分析方法：DI(Diffusion Index)※による分析
 ※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

* 調査結果の詳細はホームページに掲載しています



●企画広報課 TEL 045 (633) 5101

経営相談事例

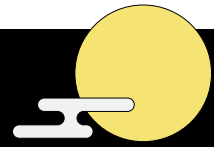
KIPみんなの相談室

【協議に応じない一方的な代金決定】



中小企業診断士
きっぷ姫

相模の国出身。中小企業者のお悩みに寄り添い、年間600件の相談に当たる。好きな言葉は「秘密厳守」



今月の相談者

運送業
(資本金3,000万円)

取引かけこみ寺 TEL 0120(418)618

価格改定の申し入れに、取り合ってもらえません…

【相談内容】

運送業A社は、建材メーカーB社(資本金5億円)より製品の運送業務を委託されています。昨今の労務費や燃料費の上昇を受け、経済実態を反映した公表資料を添えて、運賃引き上げを明記した見積書を提出しました。

しかし、B社の担当者は内容を精査することなく、「昨年上げたばかりなので、しばらくの間は協議に応じられない」と門前払いの状態です。昨年の改定額では現在のコスト増を賄

えず、赤字に近い状態ですが、B社は一方的に現行運賃に据え置こうとしています。

【姫の所見】

A社とB社の取引は中小受託取引適正化法(取適法)の資本金区分を満たします。2026年1月1日下請法から取適法への改正により、B社のようなメーカー(荷主)が顧客に自社製品を引き渡す運送を委託する特定運送委託取引も本法の対象となりました。

今回、公表資料を添えて見積書を提示した行為は、正式な「協議の申し入れ」に該当します。B社による、時期を理由に協議を拒み、明確な根拠を示さず一方的に代金を据え置く行為は、本法の「協議に応じない一方的な代金決定の禁止」に抵触する恐れがあります。まずは取適法の条文を示し、再度協議を求めてください。対応についてお困りの場合は取引かけこみ寺へご相談ください。



中小企業への技術支援

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。

今回は、試験計測・技術開発受託についてご案内します。

エネルギー分散型微小部蛍光X線分析装置 [XGT-9000Expert] 《令和7年度購入》

測定対象にX線を照射して、試料を構成する元素の種類を調べる装置です。スポット(点)分析やマッピング(面)分析、RoHS指令元素(Pb、Cd、Hg、全Cr、全Br)のスクリーニングが可能です。

機器情報

メーカー名：株式会社堀場製作所

型番：XGT-9000Expert

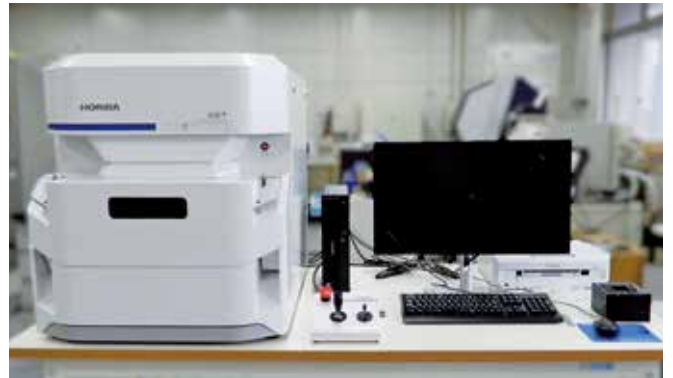
仕様：測定原理：エネルギー分散型蛍光X線分析法

検出可能元素：B～Am

X線照射スポット径：15μm(高輝度)、100μm(高輝度)、1.2mm

面分析測定範囲：100mm×100mm

最大試料サイズ：300(W)×250(D)×80(H)mm X線管球：Rh管球



ご利用方法

依頼試験(KISTEC事業名：試験計測)、委託受託(KISTEC事業名：技術開発受託)で利用できます。

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 化学技術部 化学評価グループ
海老名市下今泉705-1 TEL 046(236)1500(代表)

技術相談窓口

お気軽にご相談ください

<https://www.kistec.jp/connect/consult/>



巻頭では、かながわビジネスオーディションで神奈川県知事賞を受賞された株式会社 FerroptoCure をご紹介しました。神奈川県発の技術が「がんで苦しめない世界」を作り出す未来がとても楽しみです。(かちさ)

編集／発行

公益財団法人 神奈川県産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル

TEL 045(633)5101 FAX 045(633)5018

E-mail: sapokana@kipc.or.jp

サポかなは、ユニバーサルデザインに配慮して作成しています

KIPは、
かながわSDGsパートナーです

